

# れきしかん新聞

# いずみの国歴史館で 企画展開幕



市制施行五周年 八坂町・信太村合併記念式典

来る二〇一一年(平成二三)年一月八日(土)、いずみの国歴史館で、八坂町・信太村合併五〇周年を記念した、冬季企画展「八坂町・信太村と信太山丘陵」が開幕します。両町村のあゆみと和泉市との合併への道が、市に残る八坂町役場・信太村役場当時の公文書などから明らかにされます。

## 八坂町・信太村合併50周年記念 八坂町・信太村と信太山丘陵

### 期 二〇一一年(平成二三)年 一月八日(土)～三月六日(日)

主催：和泉市、和泉市教育委員会

記念講演会(場所：いずみの国歴史館)

一月三〇日(日)

「土農工商」の幻!? 南王子村からみた近世身分社会  
塚田 孝(大阪市立大学大学院文学研究科教授)

歴史講座(場所：いずみの国歴史館)

一月一五日(土)

「信太山丘陵の考古学」  
千葉 太朗(和泉市教育委員会)

二月二七日(日)

「近代の南王子村と地域社会 1931年境界変更問題」  
西尾 泰広(大阪市立大学都市文化センター1号館)

歴史講座(場所：信太の森ふるさと館)

一月二三日(日)

「和泉市の誕生と八坂町・信太村との合併」  
森下 徹(和泉市教育委員会)

二月一三日(日)

「郷境と村々の成立 信太郷における近世村」  
三田 智子(日本学術振興会特別研究員)

時間：午後一時三〇分～三時三〇分

定員八〇名(先着順、当日午後一時より受付。)

※講演会・講座の会場にご注意ください。

### 古文書講座実践編

二月二日(土)・九日(土)・二六日(土)

時間：午後一時三〇分～三時三〇分

平成二十三年一月八日(土)から

電話受付 先着五〇名



## 和泉市 いずみの国歴史館

〒594-1152 和泉市まなび野2番4号  
TEL・FAX 0725-53-0802  
E-mail:rekishikan@coda.ocn.ne.jp

休館日：月曜日(祝日は開館)  
祝日の翌日

時間：午前10時～午後5時  
(入館は午後4時30分)

入館料：無料



信太の森ふるさと館でもミニ展示  
開催中！一月二七日まで  
TEL：〇七二五-四五〇六〇五

# 八坂町・信太村合併50周年記念

# 「八坂町・信太村と信太山丘陵」

いまから半世紀前の一九六〇(昭和三五)年八月一日、八坂町・信太村と和泉市が合併し、新しい和泉市が誕生しました。この合併によって、現在の市域が固まり、本市の発展の基礎が据えられたのです。

時代の公文書からは、村当局や議会の動きはもちろんのこと、地域社会の様子や住民生活の実情もいきいきと浮かびあがってきます。また、両町村の背後にひろがる信太山丘陵内の遺跡から発掘された出土品もあわ

せて展示し、この地域の考古から現代まで歴史を展望します。  
 なお、信太地域にある信太の森ふるさと館においても、関連ミニ展示や歴史講座を開催します。あわせて御覧下さい。

そこで、平成二二年度冬季企画展では、旧八坂町・信太村との合併五〇周年を記念し、両町村のあゆみと和泉市との合併への道を、市に残る八坂町役場・信太村役場当時の公文書などから明らかにします。旧役場



八坂・信太の合併を報じる「市政だより」(戦後・和泉市教育委員会蔵)



八坂町・信太村合併関係 公文書(戦後・和泉市教育委員会蔵)



菩提池西遺跡 船形埴輪(古墳・大阪府立泉大津高校蔵)

## 主な展示品

八坂町役場および信太村役場 公文書

(明治〜戦後・和泉市教育委員会蔵)

八坂町・信太村合併関係 公文書

(戦後・和泉市教育委員会蔵)

南王子村 すもう化粧まわし

(近代・和泉市教育委員会蔵)

信太村 村長日誌

(戦後・個人蔵)

南王子村青年団『くのにの光』

(近代・人権文化センター蔵)

聖青年文化連盟『啓蒙』

(戦後・和泉市教育委員会蔵)

史跡和泉黄金塚古墳 埴輪

(古墳・和泉市教育委員会蔵)

菩提池西遺跡 船形埴輪

(古墳・大阪府立泉大津高校蔵)

菩提池西遺跡 家形埴輪

(古墳・大阪府立泉大津高校蔵)

信太山絵図

(近世・和泉市教育委員会蔵)

信太山演習場関係図

(近代・個人蔵)

信太山演習場内 耕作地関係資料

(戦後・個人蔵)

信太山丘陵のトンボ(標本)

(現代・信太の森ふるさと館蔵)

